

公表

## 事業所における自己評価総括表

事業所名	児童発達支援室「麒麟児」		
○保護者評価実施期間	2024年10月 日		～ 2025年1 月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年1月12 日		～ 2025年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小児科医療機関が併設しているので、基礎疾患の増悪時の対応が適切である。大学病院や弘前総合医療センターの担当医と直接、相談や対応をすることができる	バイタルのチェックや酸素飽和度のモニターを行なって容態が悪化しないように務めている。期間チューブが抜去させないように、経管栄養を行っている際もチューブがひっばって自己抜去しないように監視している。	心臓の手術が控えているので、体調を崩さないように配慮する。それぞれの基礎疾患（ダウン症やVACTER連合）において乳児のおいて可能なかぎりの発達を支援する。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が狭いことや、スタッフの人数が4人と少数であり、運動発達が未発達な2歳以下の子、あるいは障害で運動機能に制限がある子が適応で去る。動き回る子や活動的な子には十分なスペースを確保できない。また対象児が低年齢の医療的ケア児や重症心身障害であるので、大きい子にとってはお友達と遊ぶ機会を作ることはむずかしい。	スペースが狭いこと、低年齢の少人数であること、医療的ケア児が対象であること	移行支援である。感染症のリスクがあり医療的ケアの重症度が高い間は当施設で発達を支援して、3歳近くになり、感染症のリスクや医療的ケアの重症度の低下してくれば、規模の大きな福祉型施設に紹介して移行する。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援室「顔顔児」

公表日 2025 年 1 月 15 日

利用児童数 2025 年 1 月 15 日 回収数 1

	チェック項目	どちらとも いいない				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	わからない	いいえ		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<input type="radio"/>			よい		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	<input type="radio"/>			保育士さんや看護師さんの人数は多い		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	<input type="radio"/>			よい		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<input type="radio"/>			よい		
適 切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<input type="radio"/>			よい		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<input type="radio"/>			健康の維持と安全は施されている		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<input type="radio"/>			よい		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	<input type="radio"/>			支援計画をそのように説明受けた		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>			上記のとおり		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		<input type="radio"/>			まだ乳児なのでむずかしい	
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。			<input type="radio"/>		まだ乳児で心臓の手術を控えているので	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<input type="radio"/>				受けた	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<input type="radio"/>				受けた	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			<input type="radio"/>		まだ乳児で心臓の手術を控えているので	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	<input type="radio"/>				できている	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	<input type="radio"/>				健康についての助言は受けている	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	<input type="radio"/>				されている	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。			<input type="radio"/>		まだ乳児で心臓の手術を控えているので、	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	<input type="radio"/>				状態が悪化した場合は対応してくれる	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	<input type="radio"/>				状態が悪い時に電話等で連絡があった	
非 常 時 等 の 対 応	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。			<input type="radio"/>		見ていない	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	<input type="radio"/>				されている	
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	<input type="radio"/>				全部は十分理解していない	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。			<input type="radio"/>		まだ訓練は受けていない	
満 足 度	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。			<input type="radio"/>		知らない	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	<input type="radio"/>				受けている	
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	<input type="radio"/>					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。			<input type="radio"/>		まだ乳児なのでわからない	
	29 事業所の支援に満足していますか。	<input type="radio"/>					

